

どこまでが「郷に入れば郷に従え」なのか(12月レポート)

山本 裕之

日本語ボランティアをしているときに不思議に思った事があります。日本語教室に来ている外国人(ほとんどが中国人です)に、いつも何を食べているのか聞くと、日本食を食べている人はほとんどいません。単身で来ている男の人も主食は「馒头」(蒸しパンのようなもの)を自分で作って食べているとっていました。こんなにおいしい日本食があるのに・・なぜ。いまここ太原に留学に来て、彼に失礼なことを言ったものだと思います。「郷に入れば郷に従え」どこまでが郷なのか。食については難しいようです。

留学中の住居は学生寮です。広大な山西大学学内には多数の学生寮がありますが、外国人は男女一つずつの学生寮にまとまっています。寮生活を開始した当初、出会う人がアラブ、アフリカの方々に驚きました。まさに「一带一路」を感じさせる国々の方々です。洗濯をしようと洗濯機が置いてある部屋に行くと、洗濯機の上でナンのようなものをこねていたり、キッチンではトマトベースの煮込み料理を作っていたりします。みなさん料理上手です。ベトナムから来たクラスメイトの女性も自炊をしていると言い、理由は節約のためではなく口に合った味のものを食べたいからだと言っていました。

西川口では中華食材屋、ガチ中華、ベトナム、タイと現地さながらの店ができていますが、外国の方が増えるにつれこれらの店が増えるのは必然のようです。「郷に入れば郷に従え」この言葉の一人歩きはある意味乱暴な事なのかもしれません。

私については言えば、こちらの食事は辛くなく麺料理もご飯もおいしくいただいていました。しかし、どの学食のご飯もすべておかずをご飯に載せるスタイルの「かけご飯」である事にストレスを感じはじめ、ご飯が別盛りの場所を見つけたときには大変うれしく、しばらくはそこでしか昼食を食べないぐらいでした。ご飯とおかずを別々に口に入れて口内調味をする幸せです。やがてルーがたくさんかかったカレーが食べたい、スパゲティーが食べたいと思うようになり、冬の夜の外出が寒さで億劫になる中、とうとう自炊を始めました。

スーパーや市場で食材を買うのも勉強になります。こちらの野菜は大きさまざまで、きれいに洗ったり悪いものを取り除いたりして陳列されていません。客がいいものを選んで買うシステムと言ってもいいかもしれません。日本のス

一パーで品物をひっくり返すのはマナー違反ですが、こちらではそれが当たり前。悪いものを買った場合、売った店側の責任ではなく、選んだ客側の責任なのです。ある意味流通コスト、陳列コスト、食品ロスが抑えられた方法と言えるかもしれません。価格についても基本食材は安いが嗜好品的なものは日本と変わらないぐらいの値段だとかわかってきます。自炊をすることで分かってくる中国の生活です。

[一帯一路と ASEAN]

寮で出会う人は「一帯一路」を感じさせると書きましたが、「一帯一路」はここ太原でもスローガンとしてよく見ますし、イベント毎にこの言葉に触れた発言を聞くように思います。そして留学生を見ると、やはりほとんどが「ASEAN」か「一帯一路」の国々です。ある時、キッチンで音楽をかけながら料理をしている人にアラブの音楽かと聞いたら、ペルシャだという答えが返ってきました。ペルシャ、そうかアラブの手前にペルシャ文化があった。また、トマトの煮込みを作っているアフリカの方にどこから来たんだと聞くと、ナイジェリアだという。ナイジェリアを知っているかと聞くから、知っている知っていると答えたものの、あれ日本とナイジェリアの関係ってどんなだったっけ。パキスタンの方はパキスタンに貢献した有名な日本人の名前を一生懸命私に伝えて日本へのリスペクトを表そうとするが私はその日本人を知らない。

今後中国に留学を考えている方がいましたら、「ASEAN」、「一帯一路」の地域と歴史を事前に勉強する事をお勧めします。寮での異文化体験は中国とその関係国を知るいい機会でもあります。そして英語、寮生活ではやはり英語が共通語で使われます。難しい話はできませんが、そこそこの意思表示ができるレベルでも英語ができて助かりました。寮生への通知も英語で発信されます。

中国語を学ぶための語学留学ですが中国文化や中国語を学ぶだけでなく、寮生活を通じた中国と外国との関係、ケータイのネットニュースなどから見られる対日感情など感じる事は多くあります。いまここ太原で生活する時間を大切にこれからも過ごしていきたいと思います。

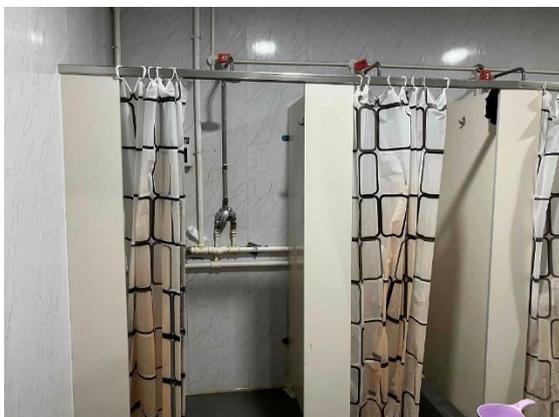
洗濯機の上でナンのようなものを作るパキスタンの人
みなさん料理上手です。



ご飯別盛りの学食発見。こんなことでも食に関しては重要です。おかずとご飯
を別々に口に運び口内調味ができる喜び。



寮のシャワールーム（お風呂はありません）
外は零下の温度でもシャワーだけで体が冷えて困るという事はありません。
やはり室内が温かいからでしょうか。



学内にある池は凍って天然のスケートリンクに
零下の寒さでは夕食を食べに外に出るのも億劫になります。



ありのままの生活。4か月も経過するとこまごまとしたものが増えてきます。



以上